

宇宙に関する話題の紹介

植松大樹

惑星の定義

- 2006年8月24日に国際天文学連合（IAU）が決定した定義により、冥王星は惑星という位置付けから外されることになった。
- 観測が進み、冥王星と同じレベルの小さな惑星が多数発見され、どこまでを惑星とするか、明確な区別をする必要が生じたことが発端である。
- ここでは今回決まった、太陽系に属する惑星およびその他の天体（衛星を除く）に対しての3つの明確な種別の定義について紹介する。

2) dwarf planetとは？

- 今回新しく定義されたもの。
- 太陽系のdwarf planetとは
 - (a) 太陽の周りを回り
 - (b) じゅうぶん大きな質量を持つので、自己重力により重力平衡形状（ほとんど球状の形）を有し
 - (c) その軌道の近くで他の天体を掃き散らしていない天体であり
 - (d) 衛星でない天体である。
- 冥王星はこの分類に属す。
- 訳語はまだ決まっていない

1) 太陽系惑星の新しい定義

- 太陽系の惑星とは
 - (a) 太陽の周りを回り
 - (b) じゅうぶん大きな質量を持つので、自己重力により重力平衡形状（ほとんど球状の形）を有し
 - (c) その軌道の近くでは他の天体を掃き散らしてしまいそれだけが際立って目立つようになった天体とする。
- 冥王星は(c)を満たさない。



3) Small Solar System Bodiesとは？

- 太陽の周りを公転する、衛星を除く、1)、2)で述べた条件を満たさない全ての天体は、Small Solar System Bodiesと総称する。
- 訳語はまだ決まっていない。

